

グローバル学部 日本語コミュニケーション学科

2020年度入学生カリキュラム

<カリキュラム情報>

- ◆ **カリキュラム・ポリシー** p.2
教育課程(カリキュラム)の編成方針。学科のカリキュラムは、学科の教育目標であるディプロマ・ポリシー(学位授与方針)に沿って編成されています。学科のカリキュラム・ポリシーを見ることで、卒業までの学びの展望を持つことができます。
- ◆ **カリキュラム・マップ [武蔵野 BASIS・学科科目]** p.3
科目の分野やレベルに沿って、学科のカリキュラムの全体像を示した学びのマップ。
- ◆ **卒業所要単位数** p.5
必修科目や卒業に必要な科目区分ごとの単位数を一覧にした表。未修得の必修科目がある場合や、卒業に必要な単位数が不足する場合、卒業要件を満たすことができないため注意してください。進級基準科目(進級するために単位の修得が必要な科目)についてもあわせて確認してください。
※総合GPAなど、卒業要件の全体は「学修の手引き」を確認してください。
- ◆ **開講表 [武蔵野 BASIS]** p.6
武蔵野BASIS(全学共通基礎課程)科目の一覧。開講表では単位数、開講年次、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。
- ◆ **開講表 [学科科目]** p.8
学科科目の一覧。開講表では単位数、開講年次、履修条件、選択必修の要件、休講科目など、科目の基本情報を確認することができます。各科目の授業内容はシラバスを確認してください。
- ◆ **履修モデル** p.12
学びの関心や将来の進路目標に沿った科目の履修例。履修計画を立てる際に、科目選択の参考としてください。
※履修モデル自体は卒業所要単位数を満たすことを保証するものではないため、卒業所要単位数と開講表を必ず確認し
たうえで履修計画を立ててください。
- ◆ **成果に基づき単位認定される科目** p.13
「留学の認定科目」「資格試験の合格による認定科目」「ボランティア活動による認定科目」の一覧。

付録：卒業所要単位数表・開講表の見方

開講表の科目情報(科目名、履修条件、休講科目等)など、カリキュラム情報は科目が開講される年度により変更となる場合があります。毎年度、履修要覧に掲載される最新の情報を確認してください。

日本語コミュニケーション学科（2020年度入学生）カリキュラム・ポリシー

1年次では、武蔵野BASISに基づく建学、セルフディベロップメント、コンピュータ基礎、日本語リテラシーなどの全学共通科目と、専門科目として、必修の異文化コミュニケーション、学科の基礎的な内容を学ぶ基礎ゼミなどで初年次に必要な教育を身につけます。

2年次以降は、基礎ゼミから縦断的につながる2年のプレゼミ、そして、3・4年のゼミナルを経て、4年次の卒業論文執筆まで、問題発見解決能力や論理的思考を養う体系的なアカデミック・ジャパニーズ科目が配置されています。あわせて、日本語教員養成、ビジネス日本語、サブカルチャーを柱に専門性を高める科目が揃っています。1年次より各自のポートフォリオを作成、ゼミ教員がアドバイザーとなっているので、各自の学びが順調に進んでいるか、将来の進路や計画が見えてきているかを定期的に面談を設けて確認していきます。4年間で多くの能力を身につけ、卒業後、希望する就職、進学に至るよう、支援もしていきます。日本語を母語とする学生の希望者は在学中の長期短期の留学により、外国語能力、異文化コミュニケーション、多文化共生力を高めます。

知識・専門性：学びの基礎力を基盤とした専門能力

自ら教養・基礎学力を修得し、自立的・主体的に学ぶことができる【教養・基礎学力】
先端的な日本語教育を実践できる。【日本語教育の専門性】
日本語を使って母国と日本をつなぐ仕事を行うことができる【留学生：ビジネス日本語の専門性】

本格的な専門教育を受ける前に、全学共通の教養教育プログラムである「武蔵野BASIS」を履修します。「武蔵野BASIS」では、大学での学修に必要な基盤的な技法と知識の修得を目的として、「建学」、「健康体育」、「コンピュータ」、および「日本語リテラシー」を学びます。また、同プログラムの「基礎セルフディベロップメント」において、「思想・芸術」、「国際・地域」、「社会・制度」、「人間・環境」、「物質・生命」、「数理・情報」の6分野を学ぶことにより、広い視野を備えたくれた人格の形成を目指します。

外国語科目において、英語、中国語、日本語の総合的な能力を高めます。「異文化コミュニケーション」において、コミュニケーションと異文化コミュニケーションについての理論と実践力を身につけます。日本語教員養成課程科目で、体系的に日本語教員としての専門的な理論と実践力を身につけます。ビジネス日本語科目で、ビジネスに対応できる高度な総合的な日本語力を身につけます。日本語研究科目で、日本を発信するための知識と実践力を身につけます。縦断的なゼミ科目でアカデミック・リテラシーを高めます。

関心・態度・人格：他者と自己を理解し、自発的に踏み出す力

自らを他者や社会との関わりのなかで捉え、多様な価値観を認めることができる【自己認識力・他者理解力】
グローバルな視野で日本語コミュニケーションに関する課題を発見することができる【課題発見力】
積極的に社会に働きかけて、最後まで行動していくことができる【主体性・実行力・ストレスコントロール力】
地球規模で広く物事を見、考えることを通して、様々な発信ができる。【人格形成・使命感】

インターンシップを通し、企業や社会を体験することで、自己認識、他者認識を高めます。日本語教育実習を通し、異文化を持つ学習者に日本語を教えることで多様な価値観を認める力を養います。基礎ゼミ、プレゼミ、ゼミと、縦断的な体系で課題発見解決能力を身につけます。日本語教育実習や、異文化コミュニケーションやグローバルプロジェクトをはじめとする、プロジェクト型学習を通し、学外とのインターアクションを行うことで社会に対する実行力、ストレスコントロール力を身につけます。異文化コミュニケーション、グローバルプロジェクトなどで、地球規模で物事を見、考え、発信する力を身につけます。

思考・判断：課題を多角的に捉え、創造的に考える力

自ら積極的に情報収集を行い、問題に対して論理的に思考し、多角的に判断できる【情報分析・論理的思考・判断力】
自らの考えを発見し、仮説を立てながら、調査、分析し、課題を解決できる。【課題解決力】
制約された条件に対応した解答を思考できる。【創造的思考力】

基礎ゼミ、プレゼミ、ゼミと、縦断的な体系で課題発見解決能力を身につけます。あわせて、卒業論文執筆のプロセスで論理的思考を養います。日本語教育実習では、授業を展開する上で様々な判断力が養われます。異文化コミュニケーション、グローバルプロジェクトをはじめとするプロジェクト型授業でプロジェクトを達成することで創造的思考力を身につけます。

実践的スキル・表現：多様な人々のなかで、自らの考えを表現・発信する力

日本語および外国語を用い、的確に読み、書き、聞き、他者に伝えることができる【語学力・コミュニケーション力】
自らの考えを明確かつ論理的に組み立て、文書や、図解等を用いて論文や報告書にまとめて発表することができる。【表現力】
他者の話を傾聴し、協働し、目標実現のために方向性を示し実行することができる【傾聴力・チームワーク・リーダーシップ】

外国語科目において、英語、中国語、日本語の総合的な能力を高めます。ビジネス日本語科目において、ビジネスレベルの日本語力を身につけます（留学生）。「異文化コミュニケーション」において、コミュニケーションと異文化コミュニケーションについての理論と実践力を身につけます。基礎ゼミ、プレゼミ、ゼミの縦断的な体系の課題発見解決のプロセスにより、自分の考えを明確かつ論理的に組み立て文書や図解などを用いてプレゼン、あわせて、卒業論文としてまとめて発表します。日本語教育実習では、授業を展開します。異文化コミュニケーション、グローバルプロジェクトなどのプロジェクト型授業ではリーダーシップ、チームワークも養われます。ゼミ活動においても、常に、リーダーシップやチームワークが養われます。

1年

2年

3・4年

セルフディベロップメント科目

☆ SD 101 基礎セルフディベロップメント	LAS 101 全学教養ゼミナール1	LAS 102 全学教養ゼミナール2
日本語リテラシー		
☆ JL 101 日本語リテラシー		
外国語 応用		
AL 101/102 英語資格・検定試験対策A/B	AL 301/302 English for Studying Abroad 1/2	

SD 201 芸術のすすめ	SD 202 数学的ものの考え方	SD 203 社会現象を分析する	SD 204 環境学への展望
SD 205 人間の心理を探る	SD 206 生命科学と人間	SD 207 市民の社会貢献	SD 208 市民生活と権利を考える
SD 209 現代メディアの探求	SD 210 社会情報と生活	SD 211 日本の歴史	SD 212 外国の歴史
SD 213 哲学への探求	SD 214 文化人類学への誘い	SD 215 文学を読み解く楽しみ	

☆ 必修(進級基準科目)
★ 必修科目

必修科目
選択必修科目
選択科目

*各科目の履修条件は開講表を参照

情報科目

☆ SIC 101 データ・情報リテラシー	★ SIC 102 メディア・人工知能リテラシー	SIC 201 情報技法発展A	SIC 204 プログラミング発展A
SIC 103 情報分析・創出・表現技法	SIC 104 プログラミングリテラシー	SIC 105 メディアリテラシー	

建学

★ BDS 101 仏教概説

健康体育科目

HPE 101 スポーツと身体科学	HPE 201 フィールド・スポーツ
----------------------	-----------------------

インターンシップ科目

INT 201 インターンシップ(事前研究)	INT 211/212 インターンシップ1/2
---------------------------	----------------------------

フィールド・ワーク・スタディーズ科目

★ FW 101 フィールド・スタディーズ	FW 111/112/113/114 フィールド・スタディーズ1/2/3/4	AFS 101/102/103/104 フィールド・スタディーズ発展1A/1B/1C/1D	AFS 201/202/203/204/205 フィールド・スタディーズ発展2A/2B/2C/2D/2E	AFS 301/302/303/304/305 フィールド・スタディーズ発展3A/3B/3C/3D/3E	AFS 401/402/403/404 フィールド・スタディーズ発展4A/4B/4C/4D
--------------------------	---	--	---	---	--

寄付講座科目

EC 101 寄付講座1	EC 202 証券ビジネス論
-----------------	-------------------

1年		2年		3・4年			
★ GS 101 基礎ゼミ		★ GS 201 プレゼミA		★ GS 202 プレゼミB		ゼミ/Seminar	
				★ GS 301 ゼミ/Seminar A		★ GS 302 ゼミ/Seminar B	
				★ GS 401 ゼミ/Seminar C		★ GS 402 ゼミ/Seminar D	
				★ GS 403 卒業論文/Research Project			

多文化共修科目・特別講義			
★ GS 220 グローバルスタディーズ/Global Studies GS 221-226		★ GS 320 グローバルプロジェクト/Global Project	
		GS 331-334 特別講義A-D	
海外インターンシップ1-3 (基礎) / 海外インターンシップ4-6 (発展)			

日本語科目			
JPA 201-202 日本語1A-1B	JPA 203-204 日本語1C-1D	JPA 301-302 日本語2A-2B	JPA 303-304 日本語2C-2D
JPN 101-102/105-106 基礎日本語1A-1B/1E-1F	JPN 103-104/107-108 基礎日本語1C-1D/1G-1H		

<留学生>
☆日本語科目群およびビジネス日本語科目群から
16単位選択必修

中国語科目			
CHN 101-102 中国語1A-1B	CHN 103-104 中国語1C-1D	CHN 201-202 中国語2A-2B	CHN 203-204 中国語2C-2D
CHQ 101 中国語資格試験演習1A	CHQ 102 中国語資格試験演習1B	CHQ 201 中国語資格試験演習2A	CHQ 202 中国語資格試験演習2B
CHN 301-302 中国語3A-3B	CHN 303-304 中国語3C-3D		

英語科目					
ENC 101-102 Practical Communication 1A-1B	ENC 103-104 Practical Communication 1C-1D	ENC 201-202 Practical Communication 2A-2B	ENC 203-204 Practical Communication 2C-2D	ENC 301-302 Practical Communication 3A-3B	ENC 303-304 Practical Communication 3C-3D
ENQ 101-102 English for Qualifications 1A-1B	ENQ 103-104 English for Qualifications 1C-1D	ENQ 201-202 English for Qualifications 2A-2B	ENQ 203-204 English for Qualifications 2C-2D	ENQ 301-302 English for Qualifications 3A-3B	ENQ 303-304 English for Qualifications 3C-3D
ENG 111-112 基礎英語A-B	ENG 113-114 基礎英語C-D	RE 201 Remedial English A	RE 202 Remedial English B	ENQ 321-322 英語資格試験演習 A-B	ENQ 323-324 英語資格試験演習 C-D

<日本語を母語とする学生>
☆英語科目群から24単位選択必修
(基礎英語は対象外)

日本語教員養成科目群			
GS 121-122 異文化コミュニケーションA-B	JLLT 201-204 日本語学概論 A-D	JLLT 301 日本語教育実習	JLLT 311-312 日本語実践教育 A-B
	JLLT 211-214 日本語教授法概論 A-D	JLLT 321-322 日本語教育文化A-B	JLLT 401-402 日本語学各論 A-B
	JLLT 221-222 第二言語習得理論 A-B		JLLT 403-404 日本語教育学各論 A-B
	JLLT 231-232 音声学基礎 A-B		

ビジネス日本語科目群			
JPB 201-202 実用日本語1A-1B	JPB 203-204 実用日本語1C-1D	JPB 301-302 実用日本語2A-2B	JPB 303-304 実用日本語2C-2D
		JPS 201-202 日本研究 (経済・経営) A-B	JPS 203-204 日本研究 (経済・経営) C-D
		JPS 211-212 日本研究 (政治・社会) A-B	JPS 213-214 日本研究 (政治・社会) C-D
		JPS 301-302 日本研究 (ビジネス) A-B	JPS 303-304 日本研究 (ビジネス) C-D

<留学生>
☆日本語科目群およびビジネス日本語科目群から
16単位選択必修

サブカルチャー・メディア科目群			
JPS 221-222 日本研究 (文化・文学・サブカルチャー) A-B	JPS 223-224 日本研究 (文化・文学・サブカルチャー) C-D	JPS 341-342 日本研究 (歴史・地域・メディア) A-B	JPS 343-344 日本研究 (歴史・地域・メディア) C-D
JPS 231-232 日本研究 (言語・心理) A-B	JPS 233-234 日本研究 (言語・心理) C-D		

※履修条件は、シラバスを確認してください。
※授業科目は年度により休講となる場合があります。
開講学期は時間割、シラバスを確認してください。

グローバル学部 日本語コミュニケーション学科 -2020年度入学生-

卒業所要単位数 2022年度版

☆進級基準科目

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数	
武蔵野BASIS (18)	必修 (14)	【建学科目】 仏教概説 [4単位]	4	
		【情報科目】 データ・情報リテラシー [1単位] ☆ メディア・人工知能リテラシー [1単位]	2	
		【日本語リテラシー】 日本語リテラシー [1単位] ☆	1	
		【基礎セルフディベロップメント】 基礎セルフディベロップメント [6単位] ☆ (※)	6	
		【フィールド・ワーク・スタディーズ科目】 フィールド・スタディーズ [1単位]	1	
	選択必修 (4)	【発展セルフディベロップメント】 科目群から2科目 [計4単位]選択	4	
学科科目 (75)	必修 (19)	【学科基礎科目】 基礎ゼミ [1単位] プレゼミア・B [計2単位]	3	
		【学科専門科目】<ゼミ/Seminar> ゼミ/Seminar A～D [計8単位] 卒業論文/Research Project [4単位]	12	
		【多文化共修科目】 グローバルスタディーズ/Global Studies [2単位] グローバルプロジェクト/Global Project [2単位]	4	
	a 日本語を母語とする学生			
	選択必修 (24)	<英語科目群> 24単位以上 (自動登録科目を含む)	24	
	選 択 (32)	学科科目から32単位以上 (自動登録科目を含む)	32	
	b 留学生 (a以外の学生)			
選択必修 (16)	<日本語科目群およびビジネス日本語科目群> 16単位以上 (自動登録科目を含む)	16		
選 択 (40)	学科科目から40単位以上 (自動登録科目を含む)	40		
自由選択科目 (31)	以下の科目から31単位以上を修得すること ①武蔵野BASIS (所要18単位を超えて修得した単位) ②学科科目 (所要75単位を超えて修得した単位) ③武蔵野地域5 大学単位互換制度による認定科目 ④他学部・他学科履修許可科目 ⑤成果に基づき単位認定される科目	31		
合 計		124		

- ・ BASIS進級基準科目 (☆) 武蔵野BASISの進級基準科目を未修得の場合、進級要件に抵触し、次の学年に進級することができません。
- ・ 開講科目の名称は課程年度により変更となる場合があります。科目の名称変更と対応関係については開講表を確認してください。
- ・ 履修計画を立てる際には、必ず「[学修の手引き](#)」の「[履修計画](#)」や「[履修登録](#)」を確認してください。

(※) 基礎セルフディベロップメント履修の特例

学科の定める基準により、留学生は基礎日本語などの学科科目の履修をもって「基礎セルフディベロップメント」の履修に代えることができます。この場合、学科科目については、「基礎セルフディベロップメント」の代わりとなる6単位分とは別に、40単位以上を修得する必要があります。

科目番号		対応科目名 (2022年度科目名)*1	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
				必修	選択		
【建学科目】							
BDS 101	仏教概説	「仏教（生き方を考える）基礎」と「仏教概説 [再履修クラス]」を同一年度に履修すること	1年	4			
BDS 111	共生社会		1年		2		2022年度休講
BDS 201	しあわせを考える		2年		2		2022年度休講
【健康体育科目】							
HPE 101	スポーツと身体科学		1年		1		
HPE 201	フィールド・スポーツ		2年		1		
HPE 211	オリンピック・パラリンピック文化論		2年		2		2022年度休講
【情報科目】							
SIC 101	データ・情報リテラシー	データサイエンス基礎	1年	1			進級基準科目
SIC 102	メディア・人工知能リテラシー	人工知能基礎	1年	1			
SIC 103	情報分析・創出・表現技法	情報技法基礎	1年		1		
SIC 104	プログラミングリテラシー	プログラミング基礎	1年		1		
SIC 105	メディアリテラシー		1年		1		
SIC 201	情報技法発展 A		2年		1	◆「情報分析・創出・表現技法」を修得していること	
SIC 204	プログラミング発展 A		2年		1	◆「プログラミングリテラシー」を修得していること	
【外国語 応用】							
AL 301	English for Studying Abroad 1	留学準備 1	1・2年		1	◆「English for Studying Abroad 1」「English for Studying Abroad 2」をセットで履修すること	
AL 302	English for Studying Abroad 2	留学準備 2	1・2年		1	◆履修条件をシラバスで確認すること	
AL 311	International Lectures 1		1・2・3・4年		1		2022年度休講
AL 312	International Lectures 2		1・2・3・4年		1		2022年度休講
AL 101	英語資格・検定試験対策A	英語資格 ・検定試験対策 1	1年		1	◇TOEIC550点程度の英語力があること	
AL 102	英語資格・検定試験対策B	英語資格 ・検定試験対策 2	1年		1	◇TOEIC400点程度の英語力があること	
【日本語リテラシー】							
JL 101	日本語リテラシー		1年	1			進級基準科目
【セルフディベロップメント科目】							
<基礎セルフディベロップメント>							
SD 101	基礎セルフディベロップメント		1年	6			進級基準科目
<発展セルフディベロップメント>							
SD 201	芸術のすすめ		2年		2		2科目4単位選択 必修
SD 202	数学的ものの考え方		2年		2		
SD 203	社会現象を分析する		2年		2		
SD 204	環境学への展望		2年		2		
SD 205	人間の心理を探る		2年		2		
SD 206	生命科学と人間		2年		2		
SD 207	市民の社会貢献		2年		2		
SD 208	市民生活と権利を考える		2年		2		
SD 209	現代メディアの探求		2年		2		
SD 210	社会情報と生活		2年		2		
SD 211	日本の歴史		2年		2		
SD 212	外国の歴史		2年		2		
SD 213	哲学への探索		2年		2		
SD 214	文化人類学への誘い		2年		2		

科目番号		対応科目名 (2022年度科目名)*1	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考
				必修	選択		
SD 215	文学を読み解く楽しみ		2年		2		
LAS 101	全学教養ゼミナール 1		1年		2		
LAS 102	全学教養ゼミナール 2		1年		2		
SD 221	ホスピタリティマインド概論		2年		2		選択必修対象外
SD 222	ホスピタリティマインド各論		2年		2		2022年度休講
【フィールド・ワーク・スタディーズ科目】							
FW 101	フィールド・スタディーズ		1年	1			
FW 111	フィールド・スタディーズ 1		1年		1		学外学修の活動日数に応じて、単位修得できる科目が決定します
FW 112	フィールド・スタディーズ 2		1年		2		履修登録は不要です
FW 113	フィールド・スタディーズ 3		1年		3		
FW 114	フィールド・スタディーズ 4		1年		4		
FW 121	海外フィールド・スタディーズ 1		1年		2		2022年度休講
FW 122	海外フィールド・スタディーズ 2		1年		3		2022年度休講
FW 123	海外フィールド・スタディーズ 3		1年		4		2022年度休講
FW 124	海外フィールド・スタディーズ 4		1年		5		2022年度休講
FW 125	海外フィールド・スタディーズ 5		1年		6		2022年度休講
AFS 101	フィールド・スタディーズ発展 1 A		1年		1		
AFS 102	フィールド・スタディーズ発展 1 B		1年		2		
AFS 103	フィールド・スタディーズ発展 1 C		1年		3		
AFS 104	フィールド・スタディーズ発展 1 D		1年		4		
AFS 201	フィールド・スタディーズ発展 2 A		2年		1		
AFS 202	フィールド・スタディーズ発展 2 B		2年		2		
AFS 203	フィールド・スタディーズ発展 2 C		2年		3		
AFS 204	フィールド・スタディーズ発展 2 D		2年		4		
AFS 205	フィールド・スタディーズ発展 2 E		2年		5		
AFS 301	フィールド・スタディーズ発展 3 A		3年		1		詳細はガイダンスで確認すること履修登録は不要です
AFS 302	フィールド・スタディーズ発展 3 B		3年		2		
AFS 303	フィールド・スタディーズ発展 3 C		3年		3		
AFS 304	フィールド・スタディーズ発展 3 D		3年		4		
AFS 305	フィールド・スタディーズ発展 3 E		3年		5		
AFS 401	フィールド・スタディーズ発展 4 A		4年		1		
AFS 402	フィールド・スタディーズ発展 4 B		4年		2		
AFS 403	フィールド・スタディーズ発展 4 C		4年		3		
AFS 404	フィールド・スタディーズ発展 4 D		4年		4		
【インターンシップ科目】							
INT 201	インターンシップ (事前研究)		2年		1		
INT 211	インターンシップ 1		2年		1	◆シラバスや初回授業に実施するガイダンスで確認すること	
INT 212	インターンシップ 2		2年		2		
INT 213	インターンシップ 3		2年		4		2022年度休講
INT 214	インターンシップ 4		2年		6		2022年度休講
INT 221	海外インターンシップ 1		2年		4		2022年度休講
INT 222	海外インターンシップ 2		2年		6		2022年度休講
INT 223	海外インターンシップ 3		2年		8		2022年度休講
【副専攻 (サブ・メジャー) 科目群】							
SUBM 201	サブ・メジャー (ゼミナール) 1		2年		2		2022年度休講
SUBM 202	サブ・メジャー (ゼミナール) 2		2年		4		2022年度休講
SUBM 311	サブ・メジャー (総合研究) 1		3年		2		2022年度休講
SUBM 312	サブ・メジャー (総合研究) 2		3年		4		2022年度休講
【寄付講座科目】							
EC 101	寄付講座1	武蔵野市自由講座	1・2・3・4年		2		寄付講座：武蔵野市
EC 201	資金計画論		2年		2		2022年度休講
EC 202	証券ビジネス論		2年		2		寄付講座：野村證券
EC 203	経済教育論		2年		2		2022年度休講
EC 204	金融リテラシー(金融と人生設計)		2年		2		2022年度休講
EC 205	未来型都市とメディア		2年		2		2022年度休講

履修条件については、「学修の手引き」の説明を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

*1 対応する新科目を履修することにより、変更前の科目について単位認定されます。

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件* (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
【言語演習科目】						
<日本語科目群>						
JPN 101	基礎日本語 1 A	1年		1	自動登録科目 (留学生。「基礎日本語」は対象者のみ履修可)	【留学生】 日本語科目群、ビジネス日本語科目群から16単位選択必修 (自動登録科目を含む)
JPN 102	基礎日本語 1 B	1年		1		
JPN 103	基礎日本語 1 C	1年		1		
JPN 104	基礎日本語 1 D	1年		1		
JPN 105	基礎日本語 1 E	1年		1		
JPN 106	基礎日本語 1 F	1年		1		
JPN 107	基礎日本語 1 G	1年		1		
JPN 108	基礎日本語 1 H	1年		1		
JPA 201	日本語 1 A	1年		1		
JPA 202	日本語 1 B	1年		1		
JPA 203	日本語 1 C	1年		1		
JPA 204	日本語 1 D	1年		1		
JPA 301	日本語 2 A	2年		1		
JPA 302	日本語 2 B	2年		1		
JPA 303	日本語 2 C	2年		1		
JPA 304	日本語 2 D	2年		1		
<中国語科目群>						
CHN 101	中国語 1 A	1年		1	自動登録科目 (日本語を母語とする学生)	
CHN 102	中国語 1 B	1年		1		
CHN 103	中国語 1 C	1年		1		
CHN 104	中国語 1 D	1年		1		
CHN 201	中国語 2 A	2年		1		
CHN 202	中国語 2 B	2年		1		
CHN 203	中国語 2 C	2年		1		
CHN 204	中国語 2 D	2年		1		
CHN 301	中国語 3 A	3年		1		
CHN 302	中国語 3 B	3年		1		
CHN 303	中国語 3 C	3年		1		
CHN 304	中国語 3 D	3年		1		
CHQ 101	中国語資格試験演習 1 A	1年		1		
CHQ 102	中国語資格試験演習 1 B	1年		1		
CHQ 201	中国語資格試験演習 2 A	2年		1		
CHQ 202	中国語資格試験演習 2 B	2年		1		
<英語科目群>						
ENQ 101	English for Qualifications 1A	1年		1	自動登録科目	【日本語を母語とする学生】 24単位選択必修 (自動登録科目を含む)
ENQ 102	English for Qualifications 1B	1年		1		
ENQ 103	English for Qualifications 1C	1年		1		
ENQ 104	English for Qualifications 1D	1年		1		
ENQ 201	English for Qualifications 2A	2年		1		
ENQ 202	English for Qualifications 2B	2年		1		
ENQ 203	English for Qualifications 2C	2年		1		
ENQ 204	English for Qualifications 2D	2年		1		
ENQ 301	English for Qualifications 3A	3年		1		
ENQ 302	English for Qualifications 3B	3年		1		
ENQ 303	English for Qualifications 3C	3年		1		
ENQ 304	English for Qualifications 3D	3年		1		
ENC 101	Practical Communication 1A	1年		1		
ENC 102	Practical Communication 1B	1年		1		
ENC 103	Practical Communication 1C	1年		1		
ENC 104	Practical Communication 1D	1年		1		

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件* (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
ENC 201	Practical Communication 2A	2年		1		
ENC 202	Practical Communication 2B	2年		1		
ENC 203	Practical Communication 2C	2年		1		
ENC 204	Practical Communication 2D	2年		1		
ENC 301	Practical Communication 3A	3年		1		
ENC 302	Practical Communication 3B	3年		1		
ENC 303	Practical Communication 3C	3年		1		
ENC 304	Practical Communication 3D	3年		1		
RE 201	Remedial English A	2年		1		
RE 202	Remedial English B	2年		1		
ENQ 321	英語資格試験演習A	3年		2		
ENQ 322	英語資格試験演習B	3年		2		
ENQ 323	英語資格試験演習C	3年		2		
ENQ 324	英語資格試験演習D	3年		2		
ENG 111	基礎英語A	1年		1	自動登録科目 (対象の留学生のみ)	
ENG 112	基礎英語B	1年		1		
ENG 113	基礎英語C	1年		1		
ENG 114	基礎英語D	1年		1		
【学科基礎科目】						
GS 101	基礎ゼミ	1年	1			
GS 201	プレゼミア	2年	1			
GS 202	プレゼミB	2年	1			
【多文化共修科目】						
GS 220	グローバルスタディーズ/Global Studies	2年	2			
GS 320	グローバルプロジェクト/Global Project	3年	2			
GS 221	海外インターンシップ1 (基礎)	2年		2		
GS 222	海外インターンシップ2 (基礎)	2年		3		
GS 223	海外インターンシップ3 (基礎)	2年		4		
GS 224	海外インターンシップ4 (発展)	2年		2		
GS 225	海外インターンシップ5 (発展)	2年		3		
GS 226	海外インターンシップ6 (発展)	2年		4		
【学科専門科目】						
<日本語教員養成科目群>						
GS 121	異文化コミュニケーションA	1年		2	自動登録科目	
GS 122	異文化コミュニケーションB	1年		2		
JLLT 201	日本語学概論A ※	2年		1		
JLLT 202	日本語学概論B ※	2年		1		
JLLT 203	日本語学概論C	2年		1		2022年度以降科目廃止
JLLT 204	日本語学概論D	2年		1		2022年度以降科目廃止
JLLT 211	日本語教授法概論A ※	2年		1		
JLLT 212	日本語教授法概論B ※	2年		1		
JLLT 213	日本語教授法概論C ※	2年		1		
JLLT 214	日本語教授法概論D ※	2年		1		
JLLT 221	第二言語習得理論A	2年		2		
JLLT 222	第二言語習得理論B	2年		2		
JLLT 231	音声学基礎A	2年		2		
JLLT 232	音声学基礎B	2年		2		
JLLT 301	日本語教育実習	3年		4	◆日本語教授法概論A～Dが各 B評価以上であること	日本語教員養成課程の修了要件については、資格課程履修ガイドを確認すること
JLLT 311	日本語実践教育A	3年		2		
JLLT 312	日本語実践教育B	3年		2		
JLLT 321	日本語教育文法A	3年		2		
JLLT 322	日本語教育文法B	3年		2		
JLLT 401	日本語学各論A	4年		2		
JLLT 402	日本語学各論B	4年		2		
JLLT 403	日本語教育学各論A	4年		2		

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件* (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
JLLT 404	日本語教育学各論B	4年		2		
<ビジネス日本語科目群>						
JPB 201	実用日本語1A	1年		1	自動登録科目 (留学生のみ)	【留学生】 日本語科目群、ビジネス日本語科目群から16単位選択必修 (自動登録科目を含む)
JPB 202	実用日本語1B	1年		1		
JPB 203	実用日本語1C	1年		1		
JPB 204	実用日本語1D	1年		1		
JPB 301	実用日本語2A	2年		1		
JPB 302	実用日本語2B	2年		1		
JPB 303	実用日本語2C	2年		1		
JPB 304	実用日本語2D	2年		1		
JPS 201	日本研究(経済・経営) A	2年		2		
JPS 202	日本研究(経済・経営) B	2年		2		
JPS 203	日本研究(経済・経営) C	2年		2		
JPS 204	日本研究(経済・経営) D	2年		2		
JPS 211	日本研究(政治・社会) A	2年		2		
JPS 212	日本研究(政治・社会) B	2年		2		
JPS 213	日本研究(政治・社会) C	2年		2		
JPS 214	日本研究(政治・社会) D	2年		2		
JPS 301	日本研究(ビジネス) A	3年		2		
JPS 302	日本研究(ビジネス) B	3年		2		
JPS 303	日本研究(ビジネス) C	3年		2		
JPS 304	日本研究(ビジネス) D	3年		2		
<サブカルチャー・メディア科目群>						
JPS 221	日本研究(文化・文学・サブカルチャー) A	2年		2		
JPS 222	日本研究(文化・文学・サブカルチャー) B	2年		2		
JPS 223	日本研究(文化・文学・サブカルチャー) C	2年		2		
JPS 224	日本研究(文化・文学・サブカルチャー) D	2年		2		
JPS 231	日本研究(言語・心理) A	2年		2		
JPS 232	日本研究(言語・心理) B	2年		2		
JPS 233	日本研究(言語・心理) C	2年		2		
JPS 234	日本研究(言語・心理) D	2年		2		
JPS 341	日本研究(歴史・地域・メディア) A	3年		2		
JPS 342	日本研究(歴史・地域・メディア) B	3年		2		
JPS 343	日本研究(歴史・地域・メディア) C	3年		2		
JPS 344	日本研究(歴史・地域・メディア) D	3年		2		
<特別講義>						
GS 331	特別講義 A	3年		1		
GS 332	特別講義 B	3年		1		
GS 333	特別講義 C	3年		1		
GS 334	特別講義 D	3年		1		

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件* (◇推奨 ◆必須)	備考
			必修	選択		
<ゼミ/Seminar>						
GS 301	ゼミ/Seminar A	3年	2			
GS 302	ゼミ/Seminar B	3年	2			
GS 401	ゼミ/Seminar C	4年	2			
GS 402	ゼミ/Seminar D	4年	2			
GS 403	卒業論文/Research Project	4年	4			

* 履修条件について

◆必須 条件を満たさないと履修登録ができない場合

履修条件の説明は「学修の手引き」を確認してください。また、各科目の履修条件の詳細はシラバスを確認してください。

※ 以下の科目を履修して読替

科目名 (旧)		科目名 (新)		備考
JLLT 201	日本語学概論A <1単位>	JLLT 101	日本語学概論 <2単位>	
JLLT 202	日本語学概論B <1単位>			
JLLT 211	日本語教授法概論A <1単位>	JLLT 211	日本語教授法概論A <2単位>	
JLLT 212	日本語教授法概論B <1単位>			
JLLT 213	日本語教授法概論C <1単位>	JLLT 212	日本語教授法概論B <2単位>	
JLLT 214	日本語教授法概論D <1単位>			

【留意点】

上記旧科目のいずれかを履修／再履修する場合、新科目を履修することで読替がされます。また、各新科目の評価が過去に修得した旧科目「日本語学概論A～B」・「日本語教授法概論A～B」・「日本語教授法概論C～D」の評価に上書きされるのでご注意ください。

履修モデルとは、将来の進路や目的に合わせて学年ごとに何を学ぶかを示すための代表的なモデルです。必ずご自身で、学修希望に履修条件、履修上限単位数(CAP)、卒業要件を考慮し履修計画を立ててください。また、時間割に記載の学年で履修できない場合があります。

科目区分	1年次		2年次		3年次		4年次		
	授業科目	単位数	授業科目	単位数	授業科目	単位数	授業科目	単位数	
武蔵野BASIS 必修・選択必修 (18)	心とからだ	★ 仏教概説	4						
	学問のための基礎	★ データ・情報リテラシー ★ メディア・人工知能リテラシー ★ 日本語リテラシー	1 1 1						
	自己理解・他者理解	★ 基礎セルフヒーロップメント ★ フィールド・スタディーズ	6 1	発展セルフヒーロップメント (★2科目選択必修)	4				
学科科目 (75)	学科基礎科目 ゼミ/Seminar	★ 基礎ゼミ	1	★ プレゼミア-B	2	★ ゼミ/Seminar A-B	4	★ ゼミ/Seminar C-D ★ 卒業論文/Research Project	4 4
	多文化共修科目			★ グローバルスタディーズ/Global Studies	2	★ グローバルプロジェクト/Global Project	2		
				海外インターンシップ1-3 (基礎) (各2-4単位) / 海外インターンシップ4-6 (発展) (各2-4単位)					
	言語演習科目	◎ English for Qualifications 1A-1D	4	◎ English for Qualifications 2A-2D	4	◎ English for Qualifications 3A-3D	4		
		◎ Practical Communication 1A-1D	4	◎ Practical Communication 2A-2D	4	◎ Practical Communication 3A-3D	4		
		【日本語を母語とする学生】							
		◎ 中国語 1A-1D	4	◎ 中国語 2A-2D	4	◎ 中国語3A-3D	4		
		◎ 中国語資格試験演習1A-1B	2	◎ 中国語資格試験演習2A-2B	2				
		【留学生】							
		◎ 日本語 1A-1D	4	◎ 日本語 2A-2D	4				
	◎ 実用日本語 1A-1D	4	◎ 実用日本語 2A-2D	4					
モデル共通	◆ 異文化コミュニケーションA-B	4	① 日本語教員養成科目						
学科専門科目			◆ 日本語教授法概論A-D	(4)	◆ 日本語教育実習	(4)	■ 日本語学各論A-B	(4)	
			◆ 日本語学概論A-D	(4)	▲ 日本語実践教育A-B	(4)	▲ 日本語教育学各論A-B	(4)	
			■ 音声学基礎A-B	(4)	■ 日本語教育文法A-B	(4)			
			▲ 第二言語習得理論A-B	(4)			日本語教員養成課程 ◆必修 ■選必1 ▲選必2		
			② ビジネス分野						
			日本研究 (経済・経営) A-D	(8)	日本研究 (ビジネス) A-D	(8)			
			日本研究 (政治・社会) A-D	(8)					
			③ メディア・サブカルチャー分野						
			日本研究 (文化・文学・サブカルチャー) A-D	(8)	日本研究 (歴史・地域・メディア) A-D	(8)			
			日本研究 (言語・心理) A-D	(8)					
自由選択 (31)	武蔵野BASIS選択科目から2~4単位程度		武蔵野BASIS選択科目、他学部・他学科履修許可科目、留学の認定単位など						
CAP (履修上限単位数)	40		40		40		40		
卒業所要単位数	計124単位以上								

※1 履修上限単位数(CAP)は前年のGPAによって拡大することがあります。

※2 履修モデルの合計単位数が卒業所要単位数に満たない場合、進路や学修指導に応じて適した科目を履修してください。

※3 卒業所要単位数は別途、卒業所要単位数表も必ず確認し、必修科目や指定された科目の履修漏れが無いように気をつけてください。

1. 留学の認定科目

留学区分	科目名	単位	科目区分	備考
協定留学	協定留学 1	1	学科科目 (選択)	
	協定留学 2	2		
	協定留学 3	4		
	協定留学 4	6		
	協定留学 5	8		
	協定留学 6	10		
	協定留学 7	10		
認定 (SAP) 留学	認定留学 1	1	学科科目 (選択)	留学先での修得科目の内容が、本学の開講科目の内容に相当する場合は読み替えて単位認定し、それ以外の科目を左記科目として認定します。 留学先での修得科目を本学で単位認定する際の換算方法は、以下のとおりです。 語学科目 18時間 = 1 単位 学部科目 11.25時間 = 1 単位 ただし、留学先での修得科目の内容によっては単位が認定されない場合があります。
	認定留学 2	2		
	認定留学 3	4		
	認定留学 4	6		
	認定留学 5	8		
	認定留学 6	10		
	認定留学 7	10		
第2学期留学プログラム	短期留学プログラム 1	1	学科科目 (選択)	留学先での単位認定の上限単位数は、以下のとおりです。 通年：40単位 半年：20単位 1学期：10単位
	短期留学プログラム 2	2		
	短期留学プログラム 3	3		
	短期留学プログラム 4	4		
	短期留学プログラム 5	5		
	短期留学プログラム 6	6		
	短期留学プログラム 7	7		
	短期留学プログラム 8	8		
	短期留学プログラム 9	9		
	短期留学プログラム 10	10		
短期語学研修	海外語学研修 1	2	自由選択科目 ※	参加するプログラムに応じて、左記科目として認定します。 研修先での受講を本学で単位認定する際は、18時間を1単位として換算します。
	海外語学研修 2	3		
	海外語学研修 3	4		
	海外語学研修 4	4		
	オンライン語学研修 1	1		
	オンライン語学研修 2	1		
	オンライン語学研修 3	2		
	オンライン語学研修 4	2		
	オンライン語学研修 5	3		
	オンライン語学研修 6	3		
	オンライン語学研修 7	4		
	オンライン語学研修 8	5		

2. 資格試験の合格による認定科目（単位認定対象講座の受講が必要）

区分	科目名	単位	科目区分	備考
資格認定	資格認定 I	2	自由選択科目 ※	対象講座の受講が必要 (詳細はMUSCATでお知らせします)
	資格認定 II	2		
	資格認定 III	2		
	資格認定 IV	1		
	資格認定 V	1		
	資格認定 VI	1		
	資格認定 VII	1		

3. 本学が認めたボランティア活動による認定科目

区分	科目名	単位	科目区分	備考
ボランティア活動	ボランティア活動 1	1	自由選択科目 ※	ボランティア活動時間を本学で認定する際は、45時間を1単位として換算します。
	ボランティア活動 2	1		
	ボランティア活動 3	2		
	ボランティア活動 4	2		
	ボランティア活動 5	4		

4. 本学が認めたキャリアデザインに関する認定科目

区分	科目名	単位	科目区分	備考
キャリアデザイン	キャリアデザインA	1	自由選択科目 ※	2021年度以降入学生は認定可能
	キャリアデザインB	1		
	キャリアデザインC	2		
	キャリアデザインD	2		
	キャリアデザインE	2		

5. その他本学が認めた単位認定

※ 自由選択科目の区分がある学科・課程年度が対象です（自由選択科目の区分を設けていない学科・課程年度においては、卒業要件外科目となります）。

【付録：卒業所要単位表・開講表の見方】

※学科・課程年度によって構成が変わるため、各自、自身の学科・課程年度の卒業所要単位表・開講表を確認してください。
 ※武蔵野BASIS、学科科目の必修・選択必修・選択の区分、自由選択科目の区分の有無と対象となる科目の構成は学科・課程年度によって異なります。

●卒業所要単位表

○○学部 △△学科 -20XX年度入学生-

卒業所要単位数

大区分	単位区分	科目の構成	所要単位数	
武蔵野BASIS	必修	単位区分に準じた科目名、あるいは科目群		
	選択必修			
学科科目	必修			
	選択必修			
	選択			
自由選択科目			以下の科目から○○単位以上を修得すること ①武蔵野BASIS（所要△△単位を超えて修得した単位） ②学科科目（所要××単位を超えて修得した単位） ・ ・	

武蔵野BASISのうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

学科科目のうち、必修、選択必修として必要な単位数を超えて修得した単位は学科選択に含まれます。

学科選択科目に必要な単位数を超えて修得した単位は自由選択科目に含まれます。

●開講表

自身の学部・学科、コース、課程年度（入学年度）であるか確認してください。

<公開年度>

年度によって科目の休講・廃止等があるため、最新版の開講表を確認してください。

○○学部 XX学科 △△△△△△△△コース -20XX年度入学生-

開講表 [学科科目]

20XX年度版

科目番号	科目名	開講年次	単位数		履修条件 (◇推奨 ◆必須)	備考	
			必修	選択			
基礎科目群]							
ABCD 101	ZZZ基礎 1	1年		2	◆全員履修		
ABCD 102	ゼミナル	1年	1		◆全員履修		
ABCD 103	XX学入門	1年		2			
ABCD 104	□□論 1	1年		1			
ABCD 201	□□論 2	2年		1		休講	
ABCD 106	YYY学	1年		1	◆ZZZ基礎 1を履修していること		
AABB 106	AAA法	1年		2			
AABB 101	○△□論	1年		2			
AABB 102	□□論 1	1年		2			
GHIJ 104	△△学理論	1年		2		8科目の中から4科目 選択必修	
GHIJ 105	NNN基礎 1	1年		2			
GHIJ 106	PPP論	1年		2			
GHIJ 107	QQQの基礎	1年		2			
GHIJ 108	XXX概論	1年		2			
KLMN 101	SSS概論	1年		2			
基幹科目群]							
PJK 101	XX学理論	1年		2			
PJK 102	YYY学理論	1年		2			
GHIJ 201	NNN基礎 2	2年		2	◆NNN基礎 1を履修していること		
CDR 101	J学理論	1年		2			

科目の分類を表します。

<開講年次>
履修が可能となる学年。
(上位学年の科目は履修できません。)

<科目番号 (ナンバリング) >

カリキュラムの体系的・段階的な構成を示すため、科目にはレベル、学問分野に基づいた科目番号が付けられている。ナンバリングを参考にすることで、学修の段階・レベルを意識して履修計画を立てることができます。

<単位数>

必修科目の場合「必修」欄に、選択必修科目・選択科目の場合は「選択」欄に単位数が入っています。

<履修条件>

学修効果を高めるために設定されている条件。履修条件が設定されている場合は、開講表の履修条件欄、あるいはシラバスに記載されています。

<備考>

選択必修や休講科目の情報など、科目の補足情報が記載されています。